

会議録

会議名 (審議会等名)	第6期第1回相模原市南区区民会議		
事務局 (担当課)	南区役所区政策課 電話042-749-2134(直通)		
開催日時	令和2年8月25日(火) 14時00分~15時25分		
開催場所	南区合同庁舎3階 講堂		
出席者	委員	21人(別紙のとおり)	
	その他		
	事務局	7人(南区長、副区長、他5人)	
公開の可否	可	不可	一部不可
		傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 委員自己紹介 3 事務局職員紹介 4 会長、副会長選出 5 会議の公開について 6 区長あいさつ 7 議題 <ul style="list-style-type: none"> (1) 南区区民会議の概要等について (2) 第1期から第5期までの取組について (3) 令和2年度区別基本計画推進事業について (4) 第6期南区区民会議のテーマについて 8 その他 9 閉会 		

審議経過

主な内容は、次のとおり。(は会長、 は委員、 は事務局等の発言)

1 開会

南区役所区政策課課長の司会進行により、開会。

2 委員自己紹介

3 事務局職員紹介

4 会長、副会長選出

相模原市南区区民会議規則第3条により、会長1名、副会長1名を委員の互選により定めることとなっているため、意見を求めた。

委員より、事務局案を求める声が挙がり、事務局から井坂委員を会長、森委員を副会長という提案があった。この提案について、全ての委員の賛同により、会長に井坂委員、副会長に森委員が選出された。

以降、司会進行を事務局から井坂会長に交代した。

5 会議の公開について

(1) 傍聴の許可について

傍聴希望者はなし。

6 区長あいさつ

7 議題

(1) 南区区民会議の概要等について

事務局から、資料集をもとに、区民会議の位置づけ、設置目的、委員の選出等について説明を行った。主な説明は次のとおり。

・市民協働のまちづくりを進めるため、平成22年4月の区制施行に伴い、各区に区民会議、各地区にまちづくり会議が設置された。

- ・区民会議は、区の課題やまちづくりの方向性について協議を行う場として設置された市の附属機関である。

- ・まちづくり会議は、地域のまちづくりの課題を自主的に話し合い、課題解決に向けた活動の構成団体等が協働して取り組むことを目的に設置された。

- ・委員は、区内のまちづくり会議から推薦された者、区内の公益的活動団体から推薦された者、学識経験のある者などにより25名以内で構成され、任期は2年である。第6期委員の任期については、令和2年7月30日から令和4年7月29日まで。

(2) 第1期から第5期までの取組について

事務局から、資料をもとに、第1期から第5期南区区民会議での取組等について説明を行った。主な内容は次のとおり。

- ・第1期では、区の将来像を目指す「南区区ビジョン」の策定が主たるテーマで取り組んだ。

- ・第2期、第3期では、「南区区ビジョン」を推進するために、「若い世代のまちづくりへの参画促進」をテーマに取り組み、無作為抽出型区民討議会の開催や、若い世代が主体となって事業を企画・実施するための南区若者参加プロジェクト実行委員会の設置などを実施し、平成28年7月に市長に「若い世代のまちづくりへの参画促進に係る提言書」を提出した。

- ・第4期では、「南区区ビジョン」を推進するために、「世代間交流促進のための仕組みづくり」をテーマに、ファシリテーター育成研修会などを実施し、活動報告書を作成した。

- ・第5期では、令和元年度で計画期間が満了となる「南区区ビジョン」の新たな計画として、「南区基本計画」の策定が主たるテーマとして取り組んだ。また、「世代間交流促進のための仕組みづくり」をテーマに、南区流のファシリテートスキルの検討や無作為抽出型区民討議会などを実施した。

(3) 令和2年度区別基本計画推進事業について

資料に基づき、事務局から説明。

(4) 第6期南区区民会議のテーマについて

事務局から、資料をもとに、第6期南区区民会議のテーマについて説明を行った。主な説明は次のとおり。

- ・第5期区民会議では、第6期に引き継ぐ協議内容として、「世代間交流促進のための仕組みづくり」に向けた取組を検証し、具体的な取組の検討を提案

第4期で実施したアンケートの結果は、どこで見られるか。

市のホームページから、第4期相模原市南区区民会議活動報告書をご確認いただきたい。
働く世代・子育て世代の地域活動への意識や参加状況についてアンケートを取ったものになっており、自治会の負担感や参加形態についての意見もある。今後、この結果も踏まえて、「世代間交流促進のための仕組みづくり」を具体的にどういう取組をしていくか検討していきたい。

第4期と第5期で同じテーマに基づく取組を行ってきており、引き続き第6期も同じテーマとなると何がどう進んでいるのかが分かりにくい印象を受けた。第4期、第5期で行った取組の検証をして、具体的な取組の検討を進めていくということであれば、「世代間交流促進のための具体的な取組の検討」はどうか。

新型コロナウイルスの状況になって、新しい生活様式が必要である。世代間交流の促進の方法についても、その視点は外して考えられないのではないかと感じる。たった一言だが、「新たな」という言葉を入れるだけでも差は出るのではないか。

今までアイデアは多数出てきたが、具体的に着手して検証してみる時期なのではないかということで、「具体的」という提案があった。具体的に取組を検討していくということは、今の時代や状況に即した新しい取組を行うことであり、ある意味包括されるので、「世代間交流促進のための具体的な取組の検討」がいいのではないか。

- ・賛成多数で、「世代間交流促進のための具体的な取組の検討」を第6期のテーマとした。

8 その他

- ・委員より、「相模原地域づくり大学」の開催案内
- ・委員より、今後の区民会議等において、市内の新型コロナウイルス感染症の状況や施設の休館状況等を情報提供いただきたい。

相模原市は、東京都と隣接していることもあり、若い世代が多く感染し、家族の中でクラスターが発生している状況である。今後、地域で会議等を開催する場合は、三密を防ぐ行動のほか、マスクをする、手洗いなど基本的なことを一人一人が心がけていただきたい。

- ・事務局より次回日程について、秋頃に開催予定である旨報告。また、新型コロナウイルス感染症の状況次第では、書面等による開催もある旨報告。

9 閉会

森副会長のあいさつの後、閉会

相模原市南区区民会議委員名簿

(順不同・敬称略)

	氏名	所属等	備考	出欠席
1	秋場 智子	公募委員		出席
2	井坂 聡	相模女子大学人間社会学部 教授		出席
3	井部 弥生	相模原市民文化財団 総務課長		出席
4	大谷 かな穂	公募委員		出席
5	大木 恵	大野南地区まちづくり会議 会長		出席
6	角田 隆洋	麻溝畜産会 会長		出席
7	金森 巖	相模原町田大学地域コンソーシアム業務部部長補佐 市民・大学交流センター所長		出席
8	草薙 喜義	相模原市社会福祉法人経営者協議会 会長		出席
9	九嶋 俊彦	相模原青年会議所 常任理事		出席
10	小寺 美卯	南区若者参加プロジェクト実行委員会		欠席
11	佐田 昌史	相模原市民生委員児童委員協議会 常任理事		出席
12	篠塚 実希子	相模台地区まちづくり会議 副会長		出席
13	杉本 祥一	相模原商工会議所 常議員		欠席
14	鈴木 貴市	相模原南交通安全協会 会長		出席
15	瀬尾 守一	相武台地区まちづくり会議会長		出席
16	田中 美加	北里大学看護学部 教授		欠席
17	中島 千尋	相模原市地区社会福祉協議会南区連絡会		出席
18	中島 勝平	麻溝地区まちづくり会議 会長		出席
19	長瀬 徹	ジェイコム湘南・神奈川 相模原・大和局局長		出席
20	廣岡 恵子	子育て親育ち応援団 with.cfc 会計監査		出席
21	古木 昇	東林地区まちづくり会議 会長		出席
22	穂苅 健二	新磯地区まちづくり会議 会長		出席
23	三井 布美子	公募委員		出席
24	森 逸雄	大野中地区まちづくり会議 会長		出席
25	吉田 貴子	女子美術大学芸術学部 教授		欠席